

質疑応答書

令和3年 9月 17日

入札件名 AI-OCR使用契約

質 問 事 項	回 答
<p>①3.2.3 AI-OCR サービス機能要件 (ソ)について。</p> <ul style="list-style-type: none">・万が一、契約内利用可能読取り項目数を超過した場合、超過分のリクエスト量を別途請求することが可能でしょうか。 <p>②3.4.2 保守の内容 (4)障害保守について。</p> <ul style="list-style-type: none">・障害保守について、ヘルプデスクと同一の対応時間で、市の判断により現地対応依頼をいただく認識で良いでしょうか。・保守期間内のヘルプデスク対応及び障害保守費用は、積算内訳書(2)使用料に合わせて月額使用料として算出する理解で良いでしょうか。 <p>③3.4.3 操作マニュアル作成について。</p> <ul style="list-style-type: none">・ライセンスに付随してメーカーのマニュアルを納品することを想定し、著作権法上の保護によりデータでの納品となるが問題ないでしょうか。	<ul style="list-style-type: none">・仕様書記載の読取項目数にて使用します。・そのとおりです。・そのとおりです。・問題ありません。

<p>⑤3. 5. 1 AI-OCR サービス導入研修について。</p> <p>納品する自治体向け AI-OCR は LGWAN のネットワークへ接続が必要のため、弊社での準備は不可となるので市でご用意いただく端末の利用を想定しています。</p> <p>市が端末を用意いただく場合、受講者の端末は研修会場への移動が可能でしょうか。</p> <p>④5. 2 調整について。</p> <p>インストール(調査工程や構築工程など)において既存端末の導入業者や他業者との連携が必要となる場合、業者間での直接のやりとりとなるか。</p> <p>⑤6. 見積(2)について。</p> <p>請求タイミングは年度にまとめる等、別途協議により変更することは可能でしょうか。</p> <p>⑥7. その他(3)について。</p> <p>契約書の書式は市 HP 上の業務委託契約書(長期継続契約-月額払い) となりますか。この場合、業務委託契約約款(長期継続契約・月額払い)に準ずることとなりますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本市庁舎内の研修会場へ移動可能です。 ・連携の初回には本市が仲介を行い、その後複数回やりとりする場合は業者間で直接実施可能です。 ・月額均等払いを想定していますが、月額(均等)×月数を請求額とする、年度ごとの完了払いについては、協議に応じます。 ・導入当初に費用が発生するものは、業務委託契約書・約款(単年度)を使用し、使用料については、業務委託契約書・約款(長期継続契約・月額)に準じた使用契約書を作成する予定です。
---	---

(注)・この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。

質疑応答書

令和3年 9月 17日

入札件名 AI-OCR使用契約

質問事項	回答
<p>質問①3.5 研修等</p> <p>AI-OCRサービスの導入に向けて、導入初年度に以下の研修会を計画的に実施すること。とあるが、導入準備期間か導入後の実施どちらを希望、想定されているのか。</p> <p>導入前の研修ですと、インターネット版での研修になります。（LGWAN版では若干機能に差があります。）</p> <p>導入後の研修であれば、LGWAN環境で行うことができます。</p> <p>質問② 6. 見積</p> <p>（2）保守費用含むソフトウェアの使用料については月払いでの見積を行うこととし、請求は使用月ごとの後払いとすること。とあるが、ソフトウェア使用料を年度毎の支払いで行うことは可能でしょうか。</p> <p>また、月払い必須条件の場合、令和3年11月～令和4年3月まで月10万円、令和5年4月～9月まで18万円、最終月は12万円のような請求は可能でしょうか。</p>	<p>・研修の実施は導入前、導入後のどちらでも可とするが、LGWAN環境にて実施すること。LGWAN環境への接続端末は、本市にて用意します。</p> <p>・月額均等払いを想定していますが、月額（均等）×月数を請求額とする、年度ごとの完了払いについては、協議に応じます。</p>

（注）・この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。